

日本社会における イノベーション促進への課題

イノベーションは「技術革新」と訳されることが多いが、イノベーションの概念を約100年前に提唱したシュンペーターは技術革新に留まらない幅広い概念として、「新結合(=新しい結びつき)」という言葉を使っている。シュンペーターは、新結合が非連続的に遂行されることが経済発展の根本現象であるとした。

しかし、これまで結びついていなかったものを結びつけてイノベーションを起こすことは容易ではない。欧米では人材の流動性が高いため、知識を持った人が動くことによってイノベーションが起こっている。一方、日本では、人材の流動化が極めて低調であり、欧米型モデルは困難である。また、イノベーションにおける主要な役割を担っているベンチャー企業についても、欧米と比較して日本では大学等を中心としたエコシステムが不足している。

そこで本セミナーでは、医療・ヘルスケアを中心にイノベーションとベンチャー起業について、講演とパネルディスカッションを行い、日本の課題と今後の方向性を明らかにしたい。

2023年
10/23(月)
13:30-15:50

Live 配信

ZOOM

プログラム

13:30-15:00 第1部 公開政策セミナー



講演1

市場を生み出す「デザイン」の活用

廣田 章光 氏 近畿大学商学部 教授



講演2

感性ドリブンで新たな価値を発見する 新規事業開発

高岡 泰仁 氏 GOB Incubation Partners 株式会社 代表取締役社長



講演3

ヘルスケア産業におけるヘルスデータ利活用の現状と今後の期待 ～政策・経営・規制面から～

川崎 真規 氏 日本総研リサーチ・コンサルティング部門・副部長／上席主任研究員

対象

すべての方

視聴には事前の
視聴登録が必要です

参加費
無料

15:10-15:50 第2部 パネルディスカッション

第一部講演者 廣田 章光 氏、高岡 泰仁 氏、川崎 真規 氏

パネリスト

三林 浩二 氏 東京医科歯科大学・センサ&IoTコンソーシアム 会長

伊藤 一彦 氏 BCC株式会社 代表取締役社長

モデレーター

湯元 昇 氏 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 特別顧問

ファシリテーター

森 啓悟 氏 ジーワン株式会社 代表取締役CEO
国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター
サイエンスカフェ事務局

Kazuhiko Ito

Keigo Mori

Noboru Yumoto

Kohji Mitsubayashi

ご自宅や病院、診療所などから、インターネットを通じてライブにご参加いただけるセミナーです。

視聴登録URL

<https://sensoriot.jp/pps2023>



本セミナーは、世界トップクラスのセンサ技術を有する大学・研究機関とセンサ事業に取り組む企業をマッチングさせ、業界にとらわれないセンサ技術の発展・新たなネットワークの構築とビジネスモデルの創出を目指す「センサ&IoTコンソーシアム(sensoriot.jp)」が開催する無料公開政策セミナーです。企業会員・学会会員、皆様のご入会を心よりお待ちしております。

主催：センサ&IoTコンソーシアム 協力：BCC株式会社

[当日の視聴に関するお問い合わせ先]

ジーワン株式会社 Tel: 03-6416-9230 E-mail: oi@g-1.ne.jp

講演者プロフィール



◆ **廣田 章光** 氏 近畿大学 経営学部 商学科 教授／デザイン・クリエイティブ研究所 所長

2013年 - 2014年 スタンフォード大学 機械工学科 センターオブデザインリサーチ 客員教授、2014年 カリフォルニア大学 ロングビーチ校 Business Administration 客員研究員を経て、現在、近畿大学 経営学部 商学科 教授。価値創造型イノベーションをユーザー参照型、共創、リード・ユーザーの切り口で研究。マーケティング3.0をベースにソーシャルビジネスおよび社会デザインの研究にも発展させている。著書には、デザイン思考 マインドセット+スキルセット(日経BP)、アントレプレナーシップの原理と展開: 企業の誕生プロセスに関する研究(千倉書房)など多数。デザイン思考 マインドセット+スキルセット(日経BP)は、国内外の最前線を知る廣田氏が、具体的事例とともに、デザイン思考導入の基本と実践を総合的に解説する、経営者から開発担当者まで必携の一冊である。

<https://amzn.asia/d/9HaUbaA> ▶



◆ **高岡 泰仁** 氏 GOB Incubation Partners株式会社／「世界観に投資する会社」の代表取締役社長CEO

大手印刷会社にて、自社の新規事業の創出や企業の新規事業開発支援、事業戦略、組織開発等に取り組み、その経験を活かしGOBに入社。起業家や企業の新規事業開発にメンターとして伴走する。現在は特に地域の事業創造を探求し、社会がまだ発見していない世界観を描く起業家・企業の挑戦に寄り添い活動している。複数企業で取締役として経営にも伴走している。

GOB Incubation Partners株式会社 Webサイト ▶ <https://gob-ip.net/>



◆ **川崎 真規** 氏 日本総研リサーチ・コンサルティング部門・副部長／上席主任研究員

2001年関西大学総合情報学部卒業。システム会社、コンサルティング会社を経て2009年入社。2009年～2018年は、当社中国現法に所属し、副総経理としても従事。2019年の帰任後は、日本の医療政策に関する提言活動に従事。2023年4月には、衆議院厚生労働委員会の「健康保険法等の一部を改正する法律案」の参考人として意見陳述した。書籍は、東京大学大学院医学系研究科の康永教授と執筆した『医療・ヘルスケアのためのリアルワールドデータ活用』(中央経済社)がある。現在は、『イノベーションのジレンマ』の監修者である玉田俊平太教授が学部長を務める関西学院大学大学院経営戦略研究科に在籍(2024.3修了予定)。

<https://amzn.asia/d/8oOnwn7> ▶



◆ **伊藤 一彦** 氏 BCC株式会社 代表取締役社長(中小企業診断士)

1998年大阪市立大学理学部卒業後、日本電気(NEC)入社、IT営業を経てベンチャー企業に転職、マネジメント経験を経て2002年に営業創造株式会社(現BCC株式会社)を起業。2005年に大阪市ビジネスプランコンテストに優勝。2018年には母校である大阪市立大学医学研究科の客員教授に就任、ヘルスケアベンチャーと大学を結ぶ懸け橋として活躍中。2021年7月BCCを東証マザーズ上場に導いた後も、2021年12月には内閣府などが主導する「ムーンショット型研究開発制度」の一環プロジェクトである「アバター共生社会企業コンソーシアムヘルスケア分科会」会長に就任する、などBCCを起点に活躍のフィールドを拡げている。著書、2023年9月発売『起業の道標』があり、起業から上場までの経営者としての経験と中小企業診断士としての視点を踏まえ、事業計画、資金調達、マネジメント、上場についてステージ別に解説し、起業を志す人必読の一冊である。

<https://amzn.asia/d/1oSlG6T> ▶



Building the future of cutting-edge sensor technology

ケミカルセンサ・バイオセンサ

Sensor&IoT Consortium

世界トップクラスの技術を有する大学・研究機関と連携するセンサ&IoTコンソーシアム

大学・研究機関と企業をマッチングさせ、センサ技術の発展、新たなネットワークの構築、ビジネスモデルの創出を目指します。

コンソーシアムの特徴

- 01 トップクラスの大学や研究機関との連携
- 02 材料・デバイスの具体的な検証
- 03 ビジネスモデルの検討・POC社会実装
- 04 情報収集の場活用

ケミカルセンサ・バイオセンサIoT技術の研究

センサIoT 研究大学 センサIoT 研究機関

Sensor&IoT Consortium

研究者・シーズ技術と共同開発企業とのマッチング

材料・デバイスの検証 / プロトタイプ・ビジネスモデルの検討 / 勉強会、講演会

最先端センサ技術、IoT技術によるビジネスモデルを検討

共同開発 パートナー企業 アライアンス パートナー企業

会員サポート

- ・シンポジウム、セミナー、講演会の参加費無料
- ・セミナーアーカイブ配信の視聴無料
- ・会員限定冊子「研究者情報【学会会員】【大学・国研】一覧」の配布
- ・センサ関連の情報提供
- ・技術相談
- ・共同研究・事業化相談 など

概要

名称: センサ&IoTコンソーシアム/ Sensor&IoT Consortium
設立: 2017年4月
会長: 三林 浩二 東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授
副会長: 湯元 昇 産業技術総合研究所 特別顧問
副会長: 丹羽 修 埼玉工業大学 副学長 先端科学研究所 所長 教授

アカデミア会員(無料)、企業会員(有料) 入会募集中!

入会お申し込み方法

Webサイトにある「お問い合わせはこちら」より必要事項をご記入の上送信してください。
センサ&IoTコンソーシアムWebサイト <https://sensoriot.jp/inquiry> ▶



お問い合わせ

センサ&IoTコンソーシアム事務局 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町14-1 Hatchery SHIBUYA 2F ジーワン株式会社内
E-mail: sensoriot-info@g-1.ne.jp Tel: 03-6416-9230 Fax: 050-3158-9510